

備前市事務事業評価シート

(平成25年度事業)

事業の概要		事業開始年度	平成11年度～	根拠法令・例規等	備前市障害者地域活動支援センター設置条例
総合計画	大項目	基本構想	04	土台となる政策「安全・安心」	
	中項目	基本計画	06	誰もがいつまでも安心して暮らせるまち	
	小項目	施策	20	障害のある人への福祉の充実	
事務事業名		05	在宅心身障害児(者)自立促進事業		このシート作成に要した時間 1.5 時間

Plan

事業の目的		対象(誰・何に対して)	吉永地域の心身障害児(者)
目的(何のために)		心身障害児(者)の社会参加を促進し、働くことの喜びを実感してもらい、生きがいをもって生活できる社会の構築を目指す。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)		在宅障害者で作業能力はあるものの対人関係、健康管理等の事由により一般企業等に雇用されることが困難な者に作業訓練及び生活訓練を行い、社会的就労の場の拡大を図るとともに社会的自立を促進する。	

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績		細事業名	事業の説明	優先度
目的を達成するため実施した事業	ゆずりは作業所運営事業	備前市障害者地域活動支援センターゆずりは運営委員会を指定管理者として運営を委託することにより、在宅の障害者で作業能力はあるものの対人関係、健康管理の理由により一般企業等に雇用されるのが困難な者に作業訓練及び生活訓練を行い、福祉的就労の場の拡大を図るとともに社会的自立を促進する。		

Do

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業費	千円	3,302	3,302	3,302
	必要人員	人	0.03	0.02	0.01
	事業費	千円	3,540	3,461	3,408
国庫支出金					
受益者負担					
財源					
市債					
その他()					
一般財源			3,540	3,461	3,408
受益者負担比率		%	-	-	-

結果指標		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標	結果指標量	人	948	846	929
	対前年比	%	-	89.2%	109.8%
	活動コスト	円	3,540,000	3,461,000	3,408,000
	単位当たりコスト	円	3,734	4,091	3,668

事業の成果		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
成果指標名	目標値 (A)		950	950	950	950
	実績値 (B)		948	846	929	到達目標値
	達成率 (B/A)		99.79%	89.05%	97.79%	950

成果指標設定の考え方・式や説明

センター延べ利用者数÷目標センター延べ利用者数

Check

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	C
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い

事業の目的やその数値目標に留意しながら

進行年度 (H26年度) の改革改善内容		状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
状況				○					
説明		事業内容については、例年と同様である。通所者数が減少傾向にあるので通所者確保に努める。							

総合評価		総合評価	
吉永地域唯一の障害者地域活動支援センターとして、通所者及びその家族にとってなくてはならない施設となっている。ノーマライゼーションの観点からも、引き続き開所していかねばならないと考えている。より通所しやすい作業所環境づくりに努め通所者増を目指す。		総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	C

Action

平成27年度の方向性・取組目標		方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
方向性				○					
取組目標		通所しやすい作業所環境づくりに努め通所者増をめざす。							